



発行：令和元年11月1日
編集：第20期広報部門

オクトス湘南茅ヶ崎自治会たより

オクトス湘南茅ヶ崎自治会 2019年度 第2回会報



第20回オクトス夏祭りが開催されました。

台風15号の上陸直前でちょっと心配でしたが、開催時間を早めたことも功を奏して雨も降らず嵐の前の静けさで盛況のうちに無事終了しました。多数の住民の方にご来場いただき大変ありがとうございました。恒例の焼きそば、焼き鳥は完売、初登場のキッチンカーも売れ行き好調、抽選会への参加は163戸でオクトスの41%の方にご参加いただき、後日賞品をお届けしました。来年のオクトス夏祭りも楽しみです。



お祭り会場風景



早速腕試し



とれたかな



キッチンカーコーナー

今回、役員を引き受ける事になり、一番大変そうだなあ、と漠然と考えていたのは、夏祭りでした。

3年間会長を務めている村松会長の詳細な夏祭りデーターもあり、過去の役員の方々のご意見を伺うにつれ、大変なご尽力のもと夏祭りを準備して下さっていたのだと実感しました。今年は夏祭りが20周年の節目を迎えたこともあり、関田副会長のお祭りの準備をもっと簡素化できないか？というご意見に賛同して、何か例年とは違う事ができないか？という思いからスタートしました。

その中で、今までなかったキッチンカーに来てもらえたらと考え、ネット検索で、販売品目の競合も考えながら、新たにクレープ屋さんとホットサンドイッチ屋さんに来て頂く事になりました。



甘沼パノラマ公園



ピグランガフェ



キッチンカナロア

住民の方々にはオクトス夏祭りでは初めてのキッチンカーに喜んで頂き、役員の負担も大分軽減されましたが、ほぼ原価で販売が出来る自治会店舗と違い、販売単価は若干高くなってしまいますので自治会店舗は、お財布に優しいとのご意見もありました。

今までのフランクフルトやポップコーンなど安く販売できる自治会店の品目は、やはり継続したほうがよいかも、と今後の課題にもなりました。



受付を済ませ



子供たちも大喜び



ベンチでのんびり



まずは焼き鳥を仕入



焼きそばも調達



最後は今年新設の飲食コーナーで飲んで食べておしゃべりタイム
なかなかの人気で大入りでした。



人気の焼きそばづくりに大忙し、今年の味は好評だった。



毎年子供たちが集まるおもちゃ・駄菓子コーナー

今年はこの夏祭りが、オクトスも高齢化を迎えて行く中で、役員の負担もできるだけ少なく、そして住民の方々にも楽しんで頂けるようなものになればと、一つの新しい形として開催させて頂きました。

最後に、ご協力して頂いた皆さま、本当にありがとうございました。お疲れ様でした。

自治会副会長 浅見陽子

松林地区防災訓練、松林中学校で開催

松林地区まちぢから協議会主催の防災訓練が9月28日（土）に開催され、松林中学校で住民436人、松林中學生78人が参加しました。

開会式終了後に、消防分団や防災リーダー指導員の方々から応急手当や救出救護・搬送方法の講習を受けたり、消火器訓練、起震車・煙道体験、バケツリレー訓練などが行われました。

当自治会からも役員、ボランティア参加を含め16名が参加して訓練終了後、給食訓練の豚汁・おかゆを試食して無事訓練を終了しました。

災害は何時やってくるかはわかりませんが、確実にすることは科学で証明されています。何月何日に地震が発生するかを分かっているならば早めに避難することはできますが、30年以内に確率70%と言われてもどのように対応するのが真実さが湧いてきません。

そこで確実な方法が、日頃の防災準備と防災訓練の参加が大切な行動だと言えます。

まち協防災訓練は、地域の関係者や防災リーダーにより1年間かけて訓練内容を検討しますが、今年は地域行事の都合により9月28日(土)のまだ暑い最中の訓練と成り、500人以上参加された方には大変ご苦労をかけました。

更に松林中学校の生徒さん80人近くが参加されたことは若い力として頼もしい限りでした。

訓練内容は、自宅で行うシェイクアウト、松林中学校までの避難、地域の災害情報を無線で伝える地域情報伝達、中学校における避難所受入対応、消火活動としての水消火器、バケツリレー、救出救護、起震車や煙道体験、炊き出し等を実施しました。

訓練終了後の評価で、「今更バケツリレーで消火活動ができるかは別として、集団で対処する精神では大きな意味がある」とのこと、また「避難所受入訓練における避難者受入ゲーム（HUG訓練）は、新しい訓練内容としてとても感心が持てた」とのことでした。

最後に事故も無く防災訓練を終えることができ、皆様に感謝申し上げます。

松林地区まち協防災部会 大塚惟光



松林中学校庭で開会式



救出訓練



応急手当講習



美味しそうな豚汁



大活躍の給食班



救護訓練

HUG訓練とは？

避難所HUGは、避難所運営を皆で考えるためのひとつのアプローチとして静岡県が開発したものです。避難者の年齢や性別、国籍やそれぞれが抱える事情が書かれたカードを、避難所の体育館や教室に見立てた平面図にどれだけ適切に配置できるか、また避難所で起こる様々な出来事にどう対応していくかを模擬体験するゲームです。HUGはH（避難所）、U（運営）、G（ゲーム）の頭文字を取ったもので、英語で「抱きしめる」という意味です。避難者を優しく受け入れる避難所のイメージと重ね合わせて名付けられました。

●今後の自治会活動予定表

月日	行事内容	場所
11月30日(土)	オクトス合同防災訓練	レンガデッキ
12月1日(日)	オクトス合同防災訓練(予備日)	レンガデッキ
12月8日(日)	松林公民館餅つき大会	松林公民館
4月19日(日)/2020年	自治会定期総会	オクステ1階

※10月13日(土)開催予定だった松林地区大運動会は台風19号の影響で中止になりました。